

近代 2 明治維新と富国強兵

重要年表

1867【 **大政奉還建白書** 】⇒山内豊信の建議、慶喜が政権返上⇒同日、【 **倒幕の密勅** 】出す
 1867【 **王政復古の号令** 】⇒薩長の巻き返し、幕府廃止⇄【 **総裁・議定・参与** 】決定
 同日夜、【 **小御所会議** 】…慶喜に【 **辞官納地** 】命令⇒【 **戊辰戦争** 】開始へ

NO11 戊辰戦争の時期 2016 本試 正誤

戊辰戦争の時期の新政府がとった施策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 五箇条の誓文を公布し、四民平等を定めた。✖公儀輿論の尊重と開国和親
- ② 五榜の掲示を出し、キリスト教を許可した。✖禁止した
- ③ 政体書を制定し、中央政府の組織を整えた。○
- ④ 徴兵令を出し、集めた兵によって旧幕府軍と戦った。✖徴兵令は 1873 年正解⇒③

NO12 王政復古 2015 本試 正誤組合せ 難問★

王政復古に関して、「王」に当たる人物に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a この人物が示した五箇条の誓文は、高札として掲げられた。✖高札は五榜の掲示
- b この人物の誕生日が、祝日と定められた。○
- c この人物の先代の天皇は、妹を將軍の夫人とした。○
- d この人物の先代の天皇の時代に、一世一元の制が定められた。✖先代は孝明天皇

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解⇒③

NO13 近代化と中央集権化 2002 追試

近代化と中央集権化に関連して述べた次の文として正しいものを次から一つ選べ。

- ① 戸籍法が制定され、大日本帝国憲法の発布後、壬申戸籍が完成した。✖発布前
- ② 明治と改元され、天皇一代に年号（元号）一つという一世一元の制が定められた。
- ③ 学制が公布され、6 歳以上の士族の子弟すべてに学校教育を受けさせることがめざされた。✖士族でなく
- ④ 新貨条例では十進法が採用されず、民衆の経済生活は混乱をきわめた。✖

正解⇒②

NO14 文明開化 2011A 本

文明開化や新しい生活様式に関して述べた次の文 XY について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- X 電信という新しい通信手段が登場した。
- Y 人力車や鉄道という新しい交通手段が登場した。
- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

正解⇒④

NO15 明治期の教育。医療衛生 2014 A 本

明治期の教育や医療・衛生に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 初代文部大臣の森有礼によって、大学令が制定された。✖大学令は原敬のとき
- ② 小学校の教科書は、学校制度発足当初より国定制であった。✖1903 年から
- ③ コレラの大流行により多数の死者が発生し、患者の隔離政策がとられた。○
- ④ 北里柴三郎は医学研究のためにドイツへ留学し、赤痢菌を発見した。✖志賀潔正解⇒③山川日本史 B に記載はない。日本史 A には書いてある。

●新政府の樹立と戊辰戦争

1868～69【 **戊辰戦争** 】鳥羽・伏見の戦い⇒江戸城無血開城⇒奥羽越列藩同盟の抵抗
 ⇒東北各藩降伏、白虎隊の悲劇⇒1869【 **五稜郭** 】の戦い…【 **榎本武揚** 】ら降伏
 ▽明治新政府の政策

1868【 **五箇条の誓文** 】…公議世論の尊重と開国和親、明治天皇が天神地祇に誓う。
 由利公正、福岡孝弟、⇒【 **木戸孝允** 】が修正

1868【 **五榜の掲示** 】…旧幕府の民衆統制の継承、五倫道徳の遵守、徒党・強訴・逃散の禁止、キリスト教の厳禁、外国人への暴行禁止、郷村からの脱走禁止

1868【 **政体書** 】…【 **太政官** 】への権力集中、【 **アメリカ** 】憲法を参考とした権力分立
 【 **一世一元の制** 】…元号を明治に改元
 遷都計画…大坂・江戸など、しない意見も
 ⇒江戸を東京と改称、天皇の東京行幸⇒再び行幸後、都に

NO16 廃藩置県 河合模 3-3

廃藩置県に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 廃藩置県により、中央政府から県令が派遣された。
- ② 廃藩置県により、諸藩の財源であった地租収入は中央政府へ移管させた。
- ③ 徴兵告諭・徴兵令で、国民皆兵を原則とする軍隊づくりが始まった。
- ④ 徴兵の対象となったのは、満 20 歳に達した男子であった。

誤文⇒

諸藩の財源の中心は農民からの年貢であり、地租ではない。②が誤り。

●中央集権体制の成立

1869【 **版籍奉還** 】…藩主が領地(版図)・領民(戸籍)を朝廷に返還する
 薩長土肥 4 藩主が上表⇒各藩も提出
 旧藩主が【 **知藩事** 】として藩政改革、農民の世直し一揆も

1871【 **廃藩置県** 】…薩長土 3 藩の兵で【 **御親兵** 】編成、この武力を背景に実施
 ⇒府藩県三治制…旧幕領の重要地に府、それ以外に県。旧藩領は藩主支配。諸藩の財源の中心は農民からの年貢であり、地租ではない。
 261 藩廃止、3 府 302 県設置、知藩事を罷免、東京在住【 **府知事** 】・【 **県令** 】の派遣、旧藩兵の解散など抵抗はほとんどなし、政府が軍事・租税権を握る

武器としての日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

NO17 地租改正 2014 本試 正誤の組合せ

地租改正に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 地租改正反対一揆がおこり、税率は3%から2.5%に引き下げられた。
- b 課税の基準は、地価から収穫量に変更された。
- c 所有権を証明できない

●近代化政策の進展 三大改革⇒【 学制 】【 徴兵令 】【 地租改正 】

【 四民平等 】士農工商⇒【 華族 】=旧藩主・公家、【 士族 】=武士
【 平民 】=農民・町人※平民の苗字、他身分間の結婚、職業選択の自由を認める

1871【身分解放令】…えた・非人の称廃止、生活困窮→賤民廃止反対一揆

1872【 壬申戸籍 】…戸籍法(1871)に基づく

▽兵制改革…大村益次郎の構想、【 山県有朋 】が推進

1872【 徴兵告諭 】、国民皆兵の理念

1873【 徴兵令 】…満20歳以上の男子に3年間兵役に就かせる

免除規定—身長、病弱、一家の主、代人料納入者など→徐々に免除規定の縮小
⇒血税一揆…「血税、生血」の言葉の誤解

▽警察制度の整備…川路利良が貢献

1871 東京に邏卒設置、全国に設置(1872)、邏卒を巡查に(1875)

1873 内務省設置…地方行政を行い、全国の警察を統括

▽秩禄処分

秩禄(家禄・賞典禄)支出が国家財政を圧迫

↓

1873【 秩禄奉還の法 】⇒【 秩禄処分 】…金禄公債証書の発行、秩禄廃止

▽士族の商法

士族授産⇒公債の利息で生活できず→官吏・教員・警察官などに転職、不慣れた商売で没落
北海道開拓【 屯田兵 】も効果はほとんどなし

▽地租改正…安定財源の確保の必要性

1871 田畑勝手作りの禁の解禁…作付制限廃止

1872 田畑永代売買の禁の解禁…【 地券 】を発行し、土地所有権認める

1873【 地租改正条例 】…【 地価 】の【 3% 】を【 金納 】で地券を持つ土地所有権が納税

- ・結果…政府—全国同一の近代的税制で財政安定、入会地の官有地編入
- 地主—小作料物納で利益増大
- 農民—税負担は従来通り→地租改正反対一揆(3%→【 2.5% 】へ)

NO18 大規模な反乱・一揆 2010A 本

大規模な反乱・一揆に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 地租改正に反対する一揆が各地で起こった。
- Ⅱ 長州征討(戦争)のさなか、大規模な世直し一揆が起こった。
- Ⅲ 埼玉県秩父地方で農民が蜂起し、高利貸・警察・郡役所などを襲撃する事件が起こった。

た。

- ① Ⅰ-Ⅱ-Ⅲ
- ② Ⅰ-Ⅲ-Ⅱ
- ③ Ⅱ-Ⅰ-Ⅲ
- ④ Ⅱ-Ⅲ-Ⅰ
- ⑤ Ⅲ-Ⅰ-Ⅱ
- ⑥ Ⅲ-Ⅱ-Ⅰ

正解→③

NO19 士族反乱 2001 追

古いものから年代順に正しく配列しなさい。

- Ⅰ 鹿児島が、西郷隆盛を指導者として西南戦争を起こした。
- Ⅱ 佐賀士族の指導者に迎えられた江藤新平が、政府に対して反乱を起こした。
- Ⅲ 廃刀令の実施に憤激した神風連が、熊本で反乱を起こした。

答⇒Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ

Ⅱ征韓論政変で下野した江藤新平が佐賀の乱を起こし(1874年)、その後、Ⅲ廃刀令に反発し神風連などが反乱を起こし(1876年)、Ⅰ西郷隆盛を擁した薩摩士族が西南戦争を起こした(1877年)が鎮圧され、士族の抵抗は終わった。

NO20 大規模な反乱と一揆の頻発 2015A 本

大規模な反乱と一揆の頻発に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 熊本で、不平士族の集団である神風連が蜂起した。○
- ② 山口県の萩で、前参議の大久保利通に率いられた士族が蜂起した。✕
- ③ 西郷隆盛の死をきっかけに、士族の武装蜂起があいついだ。✕
- ④ あいつぐ士族の武装蜂起をうけて、政府は秩禄を支給した。✕

正解→①

●大久保政権の成立と士族反乱 ⇒明治六年の政変で政府を去った西郷と江藤新平が重要

士族反乱⇒【 廃刀令 】・秩禄処分⇒士族の解体

1874【 佐賀の乱 】⇒【 江藤新平 】征韓党の首領となり反乱

1876【 敬神党 】(神風連)の乱⇒廃刀令に反発した熊本の不平士族

1876 秋月の乱

1876 萩の乱⇒前参議【 前原一誠 】神風連に呼応

1877【 西南戦争 】⇒【 西郷隆盛 】を首領とする【 私学校生 】が中心

結果…武力反抗の無力さの立証、新しい軍事力・警察力の証明⇒自由民権運動へ